

# 6月定例会の概要

会期 6月12日から29日までの18日間

## 一般質問議員 16人

| 6月20日(水)                       | 6月21日(木)                         | 6月22日(金)                        | 6月25日(月)                         |
|--------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|
| 坂本 登<br>中 拓哉<br>鈴木 太雄<br>山下 直也 | 秋月 史成<br>多田 純一<br>片桐 章浩<br>奥村 規子 | 長坂 隆司<br>堀 龍雄<br>雑賀 光夫<br>菅原 博之 | 立谷 誠一<br>中西 峰雄<br>花田 健吉<br>中村 裕一 |

## 会期中の主な動き

- 議長及び副議長の選挙…………… 6/13
- 委員及び正副委員長の選出…………… 6/13  
(常任委員会、予算特別委員会及び議会運営委員会)
- 関西広域連合議会議員の選挙…………… 6/13

## 議案等の議決結果

| 項目                                 | 件数  | 概要                                   | 結果 |
|------------------------------------|-----|--------------------------------------|----|
| 予算案件<br>(知事提出)                     | 1件  | 平成30年度和歌山県一般会計補正予算                   | 可決 |
| 条例案件<br>( // )                     | 1件  | 和歌山県税条例及び和歌山県税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例 |    |
| 人事案件<br>( // )                     | 6件  | 和歌山県監査委員の選任について 等                    | 同意 |
| その他案件<br>( // )                    | 11件 | 平成30年度建設事業施行に伴う市町村負担金について 等          | 可決 |
| 知事専決<br>処分報告                       | 2件  | 和歌山県税条例の一部を改正する条例 等                  | 承認 |
| 意見書                                | 10件 | クロマグロ資源管理に対する意見書                     | 可決 |
|                                    |     | 南海トラフ地震発生に伴う被害対策を推進するための財源確保等を求める意見書 |    |
|                                    |     | 地方財政の充実・強化を求める意見書                    |    |
|                                    |     | 精神障害者の旅客運賃等の割引を求める意見書                |    |
|                                    |     | 地域材の利用拡大推進を求める意見書                    |    |
|                                    |     | 日本年金機構の情報セキュリティー対策の見直しを求める意見書        |    |
|                                    |     | 旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書           |    |
|                                    |     | ヘルプマークのさらなる普及推進を求める意見書               |    |
|                                    |     | 北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書            |    |
| 朝鮮半島の非核化と平和体制構築のための役割を果たすことを求める意見書 | 否決  |                                      |    |

主な質問とこれに対する知事や関係当局の答弁は次のとおりです。(要約)

### 農産物の海外展開

**問** 農業比率の高い本県における農産物の海外展開についてどうか。

**答** 県では、JAGグループ和歌山やJETROなどと連携し、香港、マレーシア、シンガポールで梅酒づくりの実演を交えた青梅の販売活動を展開するなど、主要県産果実の輸出に向けた取組を進めるとともに、輸送技術の研究開発については、大学や他県と共同で取り組んでいます。引き続き輸送に必要な技術開発や、県産物の品質、産地の情報などのPRに取り組み、「地産・外商」を推進していきます。

### 第七次和歌山県保健医療計画

**問** 特定健診・特定保健指導について、県は、どのように市町村をバックアップし、受診率、実施率の向上に取り組むか。

**答** 人件費などを対象とした県費助成や、未受診者対策に係る国の助成事業を活用し、健康推進員などによるフェイス・ツー・フェイスによる直接の受診勧奨に取り組み、市町村に働きかけていきます。

### 文化事業予算の充実

**問** 本県の文化水準の高さを県内外にアピールすべく、また、県内外からも誘客できるように県立近代美術館・県立博物館の文化事業予算を拡充してはどうか。

**答** 県立近代美術館、県立博物館及び紀伊風土記の丘において、それぞれ3年に1回、通常予算とは別に大規模な展覧会を行えるよう予算措置を行い、全国に注目してもらえるような催しを行っています。今後も、県民の文化芸術活動への参加機運を高めるとともに、文化力の更なる向上に取り組んでいきます。

### クルーズ船の認知度向上

**問** 県民に対するクルーズ船観光の認知度を高めるための施策はどうか。

**答** クルーズ船の観光客を歓迎する機運を醸成し、おもてなしの向上や経済波及効果の拡大につながるため、県民にクルーズ船という旅行手段を知ってもらう取組も必要と考えます。このため、寄港地周辺市町によるイベントの開催やホームページでの情報発信により、クルーズ船を身近に感じてもらう取組を進めています。



新宮港に寄港したクルーズ船

### 飲酒運転根絶

**問** 飲酒運転根絶に向けた条例化の現状はどうか。

**答** 全国状況としては、16道府県で条例が制定されています。中でも福岡県の条例には飲酒運転をした者や酒類提供者への罰則等を科す規定があることから、その内容や適用状況、効果等を参考とし、平成31年2月定例会での制定を目的に検討しているところです。



飲酒運転根絶ステッカー